

かみかすや

おいせのもり

かみかすや

きたくぼ

上粕屋・御伊勢ノ森遺跡 / 上粕屋・北久保遺跡

伊勢原市No.74 遺跡

調査期間 2014年6月16日

～2014年7月15日

所在地 伊勢原市上粕屋

時代 近世・中世・奈良・平安・縄文

調査原因 新東名高速道路（伊勢原市上粕屋地区）建設事業に伴う発掘調査

遺跡位置 伊勢原市北西部小田急小田原線伊勢原駅から北へ約3kmに位置する。



主な調査成果

縄文時代から近世までの遺構と遺物が見つかっています。主な時代は、縄文時代です。縄文時代では、竪穴住居址、集石、土坑、ピットなどが見つかりました。住居址からは中期の曾利式土器、加曾利E式土器が見つかることから、その時期に造られた住居址であることが判っています。本遺跡の東側にある神成松遺跡からも同時期の住居址が見つかることから、その時期の住居域の拡がりをつまえることができました。遺物では、相対的に中期の土器が多いですが、縄文時代早期の条痕文土器も見つかっています。

近世では、井戸址や地下ムロ、水路などが見つかりました。水路は、上粕屋・北久保遺跡で見つかっています。北側に位置する谷に向かって水が流れるように造られていました。

現在は、これらの成果を報告書にまとめる作業をおこなっていますが、今年度後半は発掘調査を実施するため一時中断します。



上粕屋・御伊勢ノ森 縄文時代住居址群



上粕屋・御伊勢ノ森遺跡 J1c号竪穴住居址



上粕屋・御伊勢ノ森遺跡 有孔罌付土器出土状況



上粕屋・北久保遺跡 水路